

令和3年2月7日

はじめの一步 FAINAL

東放学園音響専門学校 音響芸術科 2-i
豊島 日和 島田 凜 川口 愛琉

目次

- 1 ライブを主催しようと思った動機
- 2 公演概要書
- 3 ブッキングリスト
- 4 フライヤー
- 5 アーティスト紹介
- 6 セット図
- 7 SNSでの更新
- 8 タイムスケジュール
- 9 トラブル
- 10 当日のレビュー
- 11 精算書
- 12 反省点
- 13 まとめ（感想）

1 ライブを主催しようと思った動機

一年生のライブ制作実習でライブを作り上げていく側の楽しさを知りました。ライブ制作実習では、各セクションごとに担当が決まっていたので、今度は全部一から自分たちでライブを作り上げていきたいと強く思い、前回「はじめの一步vol.3」を自主企画、主催しました。今回は、前回の反省点を生かし学生最後の企画として「はじめの一步FAINAL」を企画しました。前提として、島田凜が下北沢shelterのブッキングスタッフだったのでホールレンタルの料金等はありませんでした。

2 公演概要書

公演日：2022年1月26日（水）

会場：下北沢SHELTER

イベントタイトル：はじめの一步 FAINAL

イベント概要：これから音楽業界という世界に飛び込んでいく私たちの背中を押してくれるようなバンドを集めたライブ

情報解禁日：1月15日（土）20時

チケット料金：前売り券¥2,400/当日券¥2,900（+1D ¥600）

OPEN/START：OPEN18:30/START19:00

出演者：中指を立てた少女（コロナ濃厚接触者のため出演辞退）

3 Tone Sunburst

榊原龍飛

主催：ひより、りん、める

企画・制作：ひより、りん、める

お問い合わせ：Twitter @_hajimenoippo_ Instagram @hajimenoippo_3

3 ブッキングリスト

Adler

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・5枚目からハーフバック)

kageori

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

アルヒ

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・5枚目からハーフバック)

JIGDRESS

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・5枚目からハーフバック)

Mercy Woodpecker

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・5枚目からハーフバック)

レイラ

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・5枚目からハーフバック)

榊原龍飛→出演決定

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・1枚目から500円バック)

中指を立てた少女→出演決定

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・7枚目からハーフバック)

シノカ

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・7枚目からハーフバック)

3 Tone Sunburst→出演決定

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・7枚目からハーフバック)

3markets[]

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

アルコサイト 5枚目

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

パーカーズ7枚目

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

フィルムリール7枚目

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

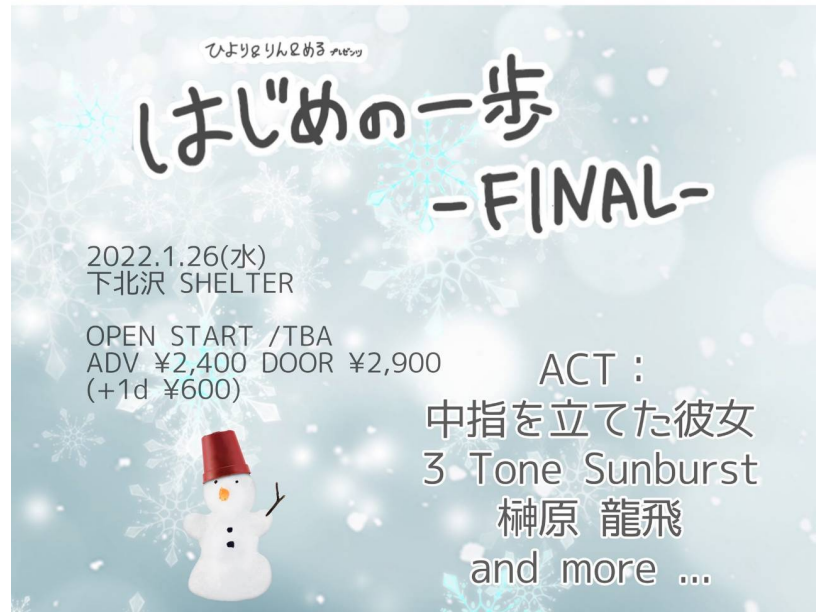
アフロバンク7枚目

(・機材費¥3,000・チケットノルマなし・3枚目からハーフバック)

4 フライヤー

製作者：川口愛琉

- ・少しでも動員を増やすために母校（高校）の許可を得てフライヤーを掲示した。
- ・季節に合わせ雪をモチーフにした
- ・preではなくプレゼンツ！にしたことで見やすさと可愛さを表現した。
- ・手書きで書いたため温かみが出ていいフライヤーになったと思う。



5 アーティスト紹介

榊原龍飛

1998年5月15日生まれ 23歳 茨城県出身
弾き語り シンガーソングライター
元は、今にしかない感情や青春を歌う、東京発3ピースロックバンド、slow motionというバンドを組んでいたが、2020年9月1日に無期限の活動休止をしており、榊原龍飛さん自身も今年の5月から弾き語りの活動を再開しました。



3 Tone Sunburst

都内を中心にライブハウス関係者からの高い評価を受けているギターロックバンド Vo/Gt.高嶋龍也、Ba/Cho.山岸佑司、Gt.後藤雅智、Dr.浅野敢太からなる4人組ロックバンド、3 Tone Sunburst（スリートーン・サンバースト）。中学校の同級生だった彼らは、東京都内のライブハウスへの出演を中心に活動。2021年11月で結成8年目を迎える

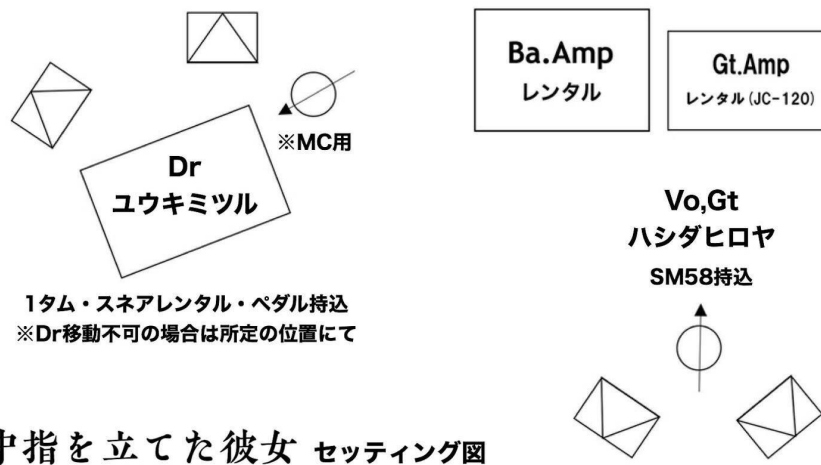
中指を立てた彼女



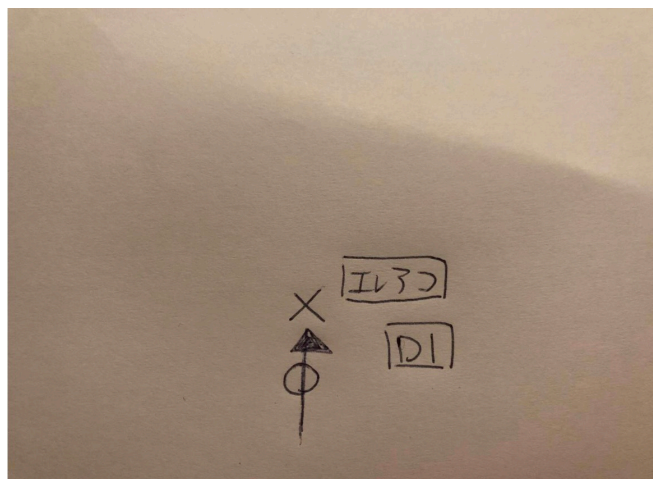
神奈川県横浜市いずみ中央発、2ピースロックバンド。2014年5月、当時18歳で結成。一度解散を経て、2020年4月に再結成し本格始動。結成当時よりVo,Drのみという最小編成で、全て貫く。2020年はインディーズバンド音楽配信サイト”Eggs”にてマンスリープッシュアーティストやTOWER CLOUD Scholarship一期生に選出されたタワーレコードでの展開も行われた他、お笑いコンビ”ニューヨーク”のネットラジオ番組での紹介や初のフルアルバムリリース等、精力的な活動を展開。



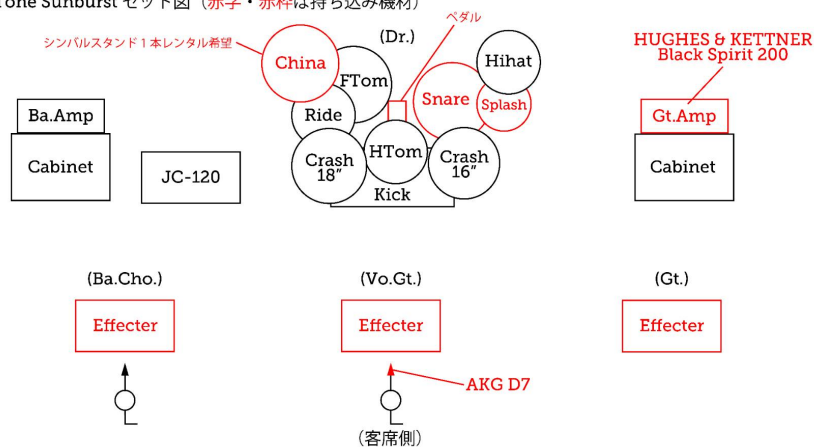
6 セット図



榊原龍飛



3 Tone Sunburst セット図 (赤字・赤字は持ち込み機材)



7 SNSでの更新

主にSNSは、公式Twitter、各々の個人Instagramの二つの媒体を使用した。一年生の時のライブ制作実習では各アーティストに使用可能なMVなどもらってアーティスト紹介などを発信していたが、今回はアーティストが決定した日時が遅すぎてMVを使用してのプロモーションはできなかった。

8 タイムスケジュール

1/26 はじめの一步 final

open18:30 start19:00

adv¥2,400 door¥2,900 + 1 D¥600

17:00① 榊原龍飛入り

17:30-17:45 ① リハ

18:00 ②、③ 入り

18:20-18:30 顔合わせ

18:30 開場/19:00 開演

19:00-19:30 ① 榊原龍飛

19:30-19:45 ② 転換リハ

19:45-20:15 ② 中指を立てた彼女

20:15-20:30 ③ 転換リハ

20:30-21:00 ③ 3 Tone Sunburst

変更前

17:00① 榊原龍飛入り

17:30-17:45 ① リハ

18:00 ② 入り

18:20-18:30 顔合わせ

18:30 開場/19:00 開演

19:00-19:45 ① 榊原龍飛

19:45-20:00 ② 転換リハ

20:00-20:45 ② 3 Tone Sunburst

変更後

9 トラブル

当日を迎える前日の1月25日に中指を立てた彼女のギターボーカルであるハンダヒロヤさんから、一件のメールが届いた。内容は新型コロナウイルスの濃厚接触者の疑いがあり、現に体調不良などの症状が出ているため、出演辞退させて欲しいという内容だった。

それに伴いタイムスケジュールが変更になり急遽2組の出演者には45分の長尺で出演していただくことになった。

10 当日のレビュー

豊島日和

今回はかなりバンドのブッキングに時間がかかってしまい、元々4組での公演の予定が、3組バンドをブッキングして安心してしまい、バンドたちにも不安な思いをさせてしまっていたのかなと終わったあとに思いました。集客もバンド側に十分な告知期間を与えることができなかった為結果的に、下北沢シェルターにも売上がつかなくてとても悔しい気持ちになりました。しかし、当日ツーマンで行われた公演はとても最高でした。3 Tone Sunburstさんの圧倒的な歌唱力、グルーブ感、演奏力どれをとっても最高のバンド底力を見せてくれたなと思いました。榊原龍飛さんも弾き語りで45分間は厳しいところがあったと思うのにそれを感じさせない素晴らしい公演でした。

島田凜

今回はブッキングもなかなか決まらずかなり粘りました。やっと開催できる組数を集められたとほっとしたところで、出演予定だった中指を立てた彼女さんからコロナ関係でキャンセルのご連絡があり、3 Tone Sunburstさんと榊原龍飛さんのツーマン形式になってしまいました。

急遽出演の2組には45分の長尺を相談したら快く受け入れてくれて本当に助かりました。

両方45分尺は初めてとのことだったので目当てで来てくれたお客さんには満足感のある日だったと思います。

当日迎えるまでに今回も本当に色々バタバタしてしまいましたが、

榊原さんも3 Tone Sunburstさんも過去のはじめの一步企画に出演していただいていたので主催側の私たちもあまり緊張することなく楽しめたのでとてもいい1日になりました。

今回もそうですがこの企画を通して、音楽業界を深く知るきっかけを自分たちで切り開いていく事はとても楽しい物だと感じました。

川口愛琉

はじめの一步ファイナルを下北沢SHELTERで開催することが出来て本当に良かったです。急遽ツーマンになってしまい不安が募り大変でしたが、無事に本番を迎えられたので良かったです。1組目の榊原龍飛さんのライブを見るのは2回目。ギター1本での熱いライブ姿は迫力があり、とてもカッコ良かったです。弾き語りだからこそ歌詞と思いが伝わりやすく終始鳥肌止まらなかったです。2組目の3 Tone Sunburstさんもライブ見るのは2回目で1年越しだったのですが、SEから円陣から全てが激アツでカッコ良かったです。更にパワーアップしてるなと思いました。1日でバンドと弾き語りの良さを同時に知れて良かったです。

11 精算書

●榊原龍飛→来場者3人

条件（・機材費¥3,000・チケットノルマなし・1枚目から500円バック）

1,500円お支払い

★内訳：（500円×3枚＝1,500円）－（機材費3000円）＝－1,500円

●3 Tone Sunburst→来場者2人

条件（・機材費¥3,000・チケットノルマなし・7枚目からハーフバック）

3,000円お支払い

12 反省、改善点

- ・SNSをもっと活用する
- ・ブッキングの幅を広げる
- ・計画性を持つ
- ・バンドに告知期間を十分与える

13 まとめ（感想）

豊島日和

5回目ファイナルを下北沢SHELTERで開催できて本当に嬉しかったです。何よりこの3人で1年生の時から企画を続けられたことが一番の成果だと思います。学校で学んだことを生かしながら自分たちだけでライブを作ることとはとても大変なことで、それでもバンドが好きという想いで制作を続けてきたことは今後の糧に絶対なと思います。もっと私たちなら出来るはずなので、はじめの一步は幕を閉じましたが、違う企画を3人でしたいと思います。

川口愛琉

1年生の頃から続けてきたはじめの一步が私達の卒業と共に最後となってしまう、下北沢SHELTERで締め括る事が出来て本当に良かったしとてもいい経験になりました。本番前日に中指を立てた彼女さんが諸事情でキャンセルになってしまい本番成功するか心配でした。しかし、出演してくださったアーティストさん達が会場を盛り上げてくれたので無事成功出来ました。トラブルがあったり上手いことブッキングが行かない時もありましたがこれもまた貴重な経験として今後機会があったらいかせていけたらいいなと思いました。

島田凜

はじめの一步は、最初の1回目は学校としてのイベントでしたがそれを一回では終わらせないで引き継いでいく形で、ひよりめると一緒に企画を2年間で5回も行えたことが嬉しかったです。また、大事なFINALを下北沢SHELTERで開催できたこと、とても幸せでした。

コロナの関係もあると思いますが集客には毎度納得はできませんでしたが、出演者の皆さんと何より私たちが一番楽しめてやれたのではないかと思います。

「はじめの一步」は終わりましたが、今後もこの三人で企画をやれたらいいなと考えています！

